

令和5年度事業報告書

社会福祉法人聖マリア会

本 部

1. 法人の運営

(1) 所在地 長崎県五島市松山町706番地3

(2) 法人の運営方針

「福祉サービスを必要とする者が、心身ともに健やかに育成され、又は社会、経済文化その他のあらゆる分野の活動に参加する機会を与えられるとともに、その環境、年齢及び心身の状況に応じ、地域において必要な福祉サービスを総合的に提供されるようにカトリックの精神に基づき援助する。」

(3) 事業内容

第一種社会福祉事業

(イ) 特別養護老人ホームの経営

第二種社会福祉事業

- (イ) 保育所の経営
- (ロ) 放課後児童健全育成事業の経営
- (ハ) 老人デイサービス事業の経営
- (ニ) 老人短期入所事業の経営
- (ホ) 老人居宅介護等事業の経営
- (ヘ) 老人介護支援センターの経営

公益を目的とする事業

(イ) 居宅介護支援事業

(4) 役員数

理事 6名 評議員 7名 監事 2名 (別紙参照)

2. 理事会の開催

開催年月日	場 所	議 題
令和5年4月	聖マリア会 会議室	令和4年度事業報告、令和4年度決算の承認 社会福祉充実計画の報告 理事、監事、評議員選任候補者の推薦について 評議員選任・解任委員選任候補者の推薦及び承認について 経理規程の一部変更 給与規程の一部変更について シャワー浴槽、移動式天井走行リフトの購入について（聖マリアの園） 介護ソフト、見守り機器（眠リスクャン）の購入について（みみらくの里） 聖マリア保育園（学童）外周壁工事について 小規模特別養護老人ホームの運営について 聖マリア児童クラブの運営規程の一部変更について 定時評議員会の提出議題
令和5年6月	聖マリア会 会議室	理事長選任について 法令順守責任者、統括会計責任者について 理事会運営規程及び評議員会運営規程の一部変更について（招集権者） 短期入所生活介護事業所聖マリアの園の定員（運営規程の一部）変更について 特別養護老人ホーム聖マリアの園の2階居室改修工事について 聖マリア児童クラブの現状報告
令和5年9月	聖マリア会 会議室	令和5年度第1次資金収支補正予算（案）について 監査報告について（聖マリアの園、聖マリア保育園） 諸規程の一部変更について 介護ソフト・ICT普及促進事業補助金・介護ソフト・ ICT等活用人材育成事業補助金について（みみらくの里） 福祉サービス第三者評価について（みみらくの里） 現物寄付（マッサージチェア）について（みみらくの里） 特殊機械浴槽購入代金の法人本部一部負担について 業務管理体制の取り組みへの評価と改善について
令和6年2月	聖マリア会 会議室	令和5年度第2次補正予算 令和6年度事業計画、令和6年度当初予算 指導監査の結果について （通所介護事業所みみらくの里、居宅介護支援事業所聖マリアの園） 運営規定の一部変更について 給与規定の一部変更について 聖マリア保育園の園舎の塗装について 会社役員賠償責任保険の加入について（R5年度分） 業務管理体制の取り組みへの評価と改善

3. 評議員会の開催

開催年月日	場 所	議 題
令和5年6月	聖マリア会 会議室	令和4年度事業報告、令和4年度決算承認について 社会福祉充実計画の報告 理事、監事選任について 議事録署名人選任

4. 監事監査の実施

開催年月日	場 所	監 査 担 当 者
令和5年5月	聖マリア会会議室	高巢 キワ 岩崎 しのぶ

5. 役員研修会参加状況 無

6. 大規模施設整備

令和5年度事業報告書

社会福祉法人聖マリア会

介護老人福祉施設聖マリアの園

令和5年度 聖マリアの園事業報告

1・基本方針

キリストの愛に基づき、温かい思いやり、優しさ、人格の尊重を目票とし、利用者の心身の介護に献身するとともに、全ての職員がそれぞれの専門性の向上を図る。

(ア) 運営状況

定員 86名 ショート8名⇒10名(8月から) ・年間利用延べ人数 2,890人
利用者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
人	86	86	86	86	836	86	86	86	86	86	86	86	1,032

5年度の介護度の状況

介護度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
介護3	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21
介護4	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38
介護5	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27
合計	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86	86

介護3 ⇒252

介護4 ⇒456 計 1,032人

介護5 ⇒324

(イ)職員数 101名⇒98名

(ロ)職員の移動

① 採用 6名

採用年月日	職 種	氏 名	年 齢	資格等
令和5年4月1日	介護職	木下幸希	18	無
〃	看護職	松谷彩菜	19	有
〃	介護支援専門	中尾秀明	56	有
令和5年7月1日	看護職	山下豊美	56	有
令和5年11月9日	看護職	古里文乃	22	有
令和6年 1月1日	介護職	深松志保	31	有

② 退職 4名

退職年月日	職 種	氏名	年齢	資格
令和6年3月31日	看護職	中山敦子	65	有
〃	宿 直	川口清人	67	無
〃	介護職	畑中和美	46	有
令和5年7月31日	介護職	立花 瞳	45	有

2・職員会議開催状況

年1回(4月)

園内研修(年4回)

- ・感染対策委員会・身体拘束委員会・看取り委員会・褥瘡委員会・安全ケア向上委員会・衛生委員会・口腔ケア委員会・広報委員会(ホームページ)
- ・ノーリフティング

3・収入の部

事業収入	金 額	摘 要
介護保険収入	299,605,446	施設介護料収入・居宅介護・利用者等利用収入
利用者等利用料	142,397,921	居宅介護収入・利用者等利用料・食費収入
その他利用料	5,976,705	高校生看護科生実習等・補助金収入・
雑収入	2,364,358	
計	450,344,430	

出の部

職員数

区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
常勤	66	66	66	64	64	64	64	64	64	63	63	63
非常勤	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35
計	101	101	101	99	99	99	99	99	99	98	98	98

人件費	368,782,364	職員給与・賞与、非常勤給与・退職金・法定福利
事業費支出	77,934,281	給食費・水道高熱・
事務費支出	16,935,427	業務委託・保守・福利厚生・修繕費等
利用者負担軽減	1,072,352	利用者減免の為25%差引を行っている。↓
計	464,724,424	地域貢献にもなっている。

※令和5年度はデイサービスセンターのお風呂が年数と共に老朽化し、入れ替えを余儀なくされ、固定資産の支出が出た。

又、給与のソフトウェアの入れ替えの為支出があった。

※令和4年度は3千8百万の赤字でしたが、令和5年度は職員の協力を得て、冷暖房の時間帯を工夫していただき光熱費を抑えることが出来た。また、今回は大きな修繕費等が少なくて済んだ。

収入的には補助金が590万ぐらいで、職員の処遇改善費等も賄うことが出来たし、短期入所利用者を8月から8名を10名に増やしたことで、収入が増え約半分にマイナスを改善することが出来たことは大きな要因です。そして、加算の算定をしたことによって、収入源が大きく左右された。

※令和5年度はノーリフティングを取り入れることによって、職員が仕事に取り組む姿勢が徐々に変化してきています。定期的に研修会に参加することは大変でしたが、自分たちの事として利用者のサービスに繋がることに期待しながら推し進めています。

令和6年度は生産性の向上を国が挙げていることで、方向性としては、ノーリフティングの取組も継続していき、その中であって委員会の取組を細分化して職員自ら指導し、指導されながらお互いが無理が行かないように、生産性を上げる方法を構築して次年度につなげていく予定。

※昨今、ハラスメントについて世の中の流れが、大きなうねりを伴って私たちの生活を脅かすようになってきました。職員、利用者等を守るためにも施設内で勉強会等を行っていかねばならなくなりました。また、カスタマハラスメントによって、職員が利用者からの暴言、暴力、抑圧等から精神的に病むひとが一人二人出てきているようなので産業医との連携を密にしながら事業の展開を図っていくようにする。

※訪問介護事業所は職員の高齢化によって徐々に事業の幅を大きくしないで、出来ることを懇切丁寧に行い、すっきりした事業の終焉を迎えられるようにとの意向で、令和5年度は終わった。

※地域密着型通所介護は利用者数が多くなり収入も増えてきている。5人の職員で事業の展開を行ってるが、有給取得はきちんと出来ていてスムーズに流れている。

令和5年度 聖マリアの園 行事及び事業実施報告書

項目	年間目標	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
主要行事	1 入所者健康管理	全体会議(4) 花見(各ユニット)	母の日(14)	開園記念日(1)	七夕(7) スイカ割大会 各ユニット	納涼祭(9)	敬老の日(18)	花見(コスモス)	園内バザー(19)中止	クリスマス会	正月(1)	節分 豆まき(3)	ひな祭り(3)	
	2 身体拘束廃止への取組 (個別処遇の見直し)	里帰りドライブ 誕生会 15	白寿、米寿の祝賀会 誕生会 15	(51周年) 父の日(18) 誕生会 15	誕生会 15	チャンココ見物 誕生会 15	誕生会 15	誕生会 15	もちつき大会(30)	及び忘年会(14)	春初め(2)	里帰りドライブ	(外食)	
	3 ユニットケアへの取組 (ユニットケアの見直し)	園芸の種まき 母の日カード作り	聖母行列(18)中止 里帰りドライブ 父の日カード作り	誕生会 15	誕生会 15	誕生会 15	誕生会 15	誕生会 15	誕生会 15	誕生会 15	(聖マリア保育園未園)	誕生会 15	誕生会 15	誕生会 15
施設管理	防火訓練及び設備点検	総合、消火、避難(19)		防火設備 自主点検			防火設備点検	総合、(25)		防火設備 自主点検			防火設備点検	
	電気設備点検(保安協会)	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	
	し尿浄化槽点検(毎月)	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	
	居室整備(随時)		整理 整頓 清掃 清潔	ワックス塗り	整理 整頓 清掃 清潔	ワックス塗り	大掃除	整理 整頓 清掃 清潔						
	寝具交換及び日光消毒	シーツ交換(毎週) マット交換(6月・12月) 布団クリーニング(6月・7月) 毛布クリーニング(8月・9月) 日光消毒(随時)												
	食中毒の予防	腐敗食品の追放、「食品衛生について」栄養士による学習会(8月)、「栄養指導について」栄養士による学習会(3月)												
職員の処遇・研修	職員の資質の向上	新職員研修第1回		安全、口腔、看取り、感染、おかげ	褥瘡、衛生、身体、ケア向上			新職員研修第2回		安全、口腔、看取り、感染	褥瘡、衛生、身体、ケア向上	各事業所の発表 新職員研修第3		
	職員会議	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時	随時		
	サービス担当者会議(毎月)	ユニット カンファレンス	ユニット カンファレンス	ユニット カンファレンス	ユニット カンファレンス	ユニット カンファレンス	ユニット カンファレンス	ユニット カンファレンス	ユニット カンファレンス	ユニット カンファレンス	ユニット カンファレンス	ユニット カンファレンス	ユニット カンファレンス	
	主要行事への取組	花見の計画	聖母行列の準備	開園記念日の準備	七夕の準備	納涼祭の準備	レクの準備		慰霊祭準備	クリスマス会準備	節分の準備	ひな祭りの準備		
	各種委員会	・入所判定委員会(随時) ・在宅復帰検討委員会(随時) ・ユニット会議(随時) ・身体拘束廃止委員会(毎月) ・感染症管理体制委員会(毎月) ・安全・ケア向上管理体制委員会(毎月) ・褥瘡委員会(毎月) ・看取り委員会(毎月) ・ケア技術向上委員会(毎月) ・衛生委員会(毎月) ・R5年4月 ノーリフティングへの取り組み												
入所者の処遇	健康診断	・調理員赤帯(毎月) ・健康診断、6月(胸部X線 肝機能 心電図 血液一般 尿 視力 聴力 身長 体重 血圧 肝炎検査) 12月(尿 身長 体重 血圧) ・肝炎ワクチン注射、2月 ・インフルエンザ予防接種、11月												
	入所者検診(随時)	・入所者検診(6月～12月) ・インフルエンザ予防接種(11月) ・新規入所者は随時健康診断												
	危険防止と異常者の早期発見	細やかな観察と介護、状況の把握と調整、即座の対応												
	個別リハの推進	OTによるユニット毎の作業療法、個別の機能訓練												
	レクレーション・クラブ活動	ゲーム遊び 健康体操 四肢、腰部筋力増進 各ユニットでの実行												
リハビリを兼ねた日常生活	洗面タオル・エプロンたたみ及び配布の協力、車椅子利用者の誘導、個人による小物の洗濯													
個別処遇の徹底	排泄の誘導及び自立への訓練、車椅子への移乗訓練、食事の自立摂取(嚥下障害者への介護食メニューの提供)													
その他	実習受け入れ	高生・専門学生・各団体・ヘルパー(随時)。五島海陽高校(前期・後期実習あり)・五島高校衛生看護科実習・鶴南高校実習												
	ボランティア	食事介助有志者(毎日)。五島海陽高校のボランティア(年3～4回)。												

令和5年度 実習生受け入れ状況

	期 間	内 容	実 習 校 名	人数
4月	18日	特養・デイ一般介護実習	五島海陽高校3年	2名
	25日	特養・デイ一般介護実習	五島海陽高校3年	2名
5月	2日	特養一般介護実習	五島海陽高校3年	2名
	9日	特養一般介護実習	五島海陽高校3年	2名
	16日	特養一般介護実習	五島海陽高校3年	2名
	23日	特養一般介護実習	五島海陽高校3年	2名
	30日	特養一般介護実習	五島海陽高校3年	2名
6月	13日	特養一般介護実習	五島海陽高校3年	2名
	19日～30日	特養一般介護実習	鶴南高校	1名
	27日	特養・デイ一般介護実習	五島海陽高校3年	2名
7月	4日	特養・デイ一般介護実習	五島海陽高校3年	2名
	7日～10日	特養一般介護実習	五島高校衛生看護科	14名
	11日	特養一般介護実習	五島海陽高校3年	2名
	11日	特養個別機能訓練実習	聖マルコ園職員	1名
	11日～13日	特養一般介護等実習	聖マルコ園職員	2名
	12日	デイ一般介護実習	五島海陽高校3年	1名
8月	29日	特養・デイ一般介護実習	五島海陽高校3年	2名
9月	5日	特養・デイ一般介護実習	五島海陽高校3年	2名
	12日	特養・デイ一般介護実習	五島海陽高校3年	2名
	19日	特養・デイ一般介護実習	五島海陽高校3年	2名
10月	17日	特養一般介護実習	五島海陽高校3年	2名
	24日	特養一般介護実習	五島海陽高校3年	2名
	31日	特養一般介護実習	五島海陽高校3年	2名
11月	7日	特養一般介護実習	五島海陽高校3年	2名
	14日	特養一般介護実習	五島海陽高校3年	2名
	21日	特養一般介護実習	五島海陽高校3年	2名
12月	1日～8日	特養一般介護実習	五島高校衛生看護科	14名
1月	受け入れなし			
2月	受け入れなし			
3月	受け入れなし			

令和5年度受け入れ延べ人数

計 159 名

令和5年度 外部研修状況

月	研修期間	研 修 名	参加人数
4月	28 日	2024年 トリプル改正対応研修	1名
5月	26 日	誤嚥性肺炎を防ぐポジショニングと口腔ケア	1名
6月	5 日	「そのとき何がおこった？」コロナ感染症の教訓から学ぶ	2名
	7 日	栄養士会研修 防災の取り組みに関する研修会	1名
	17 日	令和6年度介護保険法の全用途介護報酬改定の行方 介護経営セミナー2023	1名
	21 日	LIFE関連加算 概要・算定方法を解説	1名
	22 日	聖マリア病院学術研究発表会	10名
	23 日	アフターコロナの運営指導はこう変わる	1名
	24 日	2024年度介護報酬改定と介護保険法改正の最新動向	1名
7月	4 日	高齢者施設の災害対応研修	80名
	7 日	ホリフティング研修（事前説明会）	12名
	14 日	介護支援専門員更新研修 課程Ⅰ	1名
	19 日	実地指導から運営指導へ 変更点と事前の対応策とは	1名
	19 日	食事介助のテクニック	5名
	21 日	お告げのマリア修道会下五島地区施設長会職員研修	72名
	22 日	介護支援専門員更新研修 課程Ⅰ	1名
	26 日	高齢者施設向け「感染対策の基本」	1名
	27 日	社会福祉法人の経営戦略 緊急の経営課題をいかにして取り組むべきか	4名
8月	2 日	「施設、在宅での看取りケア」～その人らしい最期とは～	5名
	3 日	ホリフティング研修	12名
	16 日	介護支援専門員更新研修 課程Ⅰ	1名
	22 日	介護支援専門員更新研修 課程Ⅱ	1名
	23 日	介護支援専門員更新研修 課程Ⅰ	1名
	29 日	令和5年度介護サービス事業者集団指導	1名
	30 日	感染対策WEB勉強会 「災害時における感染対策」	1名
9月	9 日	介護支援専門員更新研修 課程Ⅰ	1名
	12 日	ホリフティング研修	12名
	15 日	主任研修会カスタマーハラスメント対策	1名
10月	2 日 ～ 3 日	介護支援専門員更新研修 課程Ⅱ	1名
	6 日	介護支援専門員更新研修 課程Ⅰ	1名
	7 日	介護支援専門員更新研修 課程Ⅰ	1名
	12 日	ホリフティング研修	12名
	16 日 ～ 17 日	認知症介護実践者研修	1名
	18 日	介護ロボット展示会	2名
	26 日 ～ 27 日	認知症介護実践者研修	1名

11月	7日	令和5年度五島保健所感染症研修会	2名
	11日	栄養ケア・プロセスの基礎を学ぼう	1名
	11日	介護支援専門員合同研修会 ～看取り介護を学ぼう～	5名
	13日	令和6年4月より義務化の口腔衛生等管理について	1名
	14日～15日		2名
	24日		10名
	16日	ホリフティング研修	12名
	18日	全国認知症介護指導者ネットワーク九州大会	2名
	27日	社会福祉法人の経営力強化	1名
	28日		1名
12月	5日～7日	介護施設等の看護実務者研修（高齢者権利擁護事業）	2名
	12日	ホリフティング研修	12名
	15日	認知症介護実践者研修	1名
	16日	令和6年度介護保険法と介護報酬改定の行方	4名
	22日	令和5年度介護労働者雇用管理責任者講習	1名
1月	20日	令和5年度第2回スキルアップ研修会 ～接触嚥下障害について～	1名
	31日	災害時における感染対策	1名
2月	10日	五島市ホリフティングフォーラム	11名
	16日	高齢者虐待防止 医療・介護現場における対応事例	1名
	20日	安心して口から食べるためのリハビリテーション	2名
	20日	他職種で診る看取りと緩和ケア	1名
	28日	令和5年度介護事業所の魅力発信等支援事業報告会	6名
3月	11日	ホリフティング研修報告会	12名
	22日	激変！介護保険制度 2024年度改正介護現場はどうなる？	1名
	23日	令和6年度介護保険法と介護報酬改定徹底解説！	3名
	24日	第1回寺子屋フォーラム	1名
	27日	令和6年度介護報酬改定等説明会（長崎県長寿社会課）	3名

令和5年度 園内研修状況

	委員会等名	研修内容
令5年 6月6日	安全対策・ケア向上委員会	<ul style="list-style-type: none"> ◆リスクマネジメントのPDCA ◆緊急時対応訓練の実施、評価 *緊急時対応訓練の変更点
	看取り委員会	<ul style="list-style-type: none"> ◆看取り介護とは *緩和ケアとの違い *病院、施設など場所ごとの対応
	感染予防対策委員会	<ul style="list-style-type: none"> ◆食中毒について *食中毒とは *ユニット出来る食中毒予防
	口腔機能向上委員会	<ul style="list-style-type: none"> ◆安全な食事支援のために *摂食嚥下の流れ *摂食嚥下のそれぞれの時期と支援の仕方
令和5年 7月4日	褥瘡予防対策委員会	<ul style="list-style-type: none"> ◆統一した褥瘡ケアを行うために *R4年度の発生件数と分析からの課題 *具体的な対策方法
	身体拘束委員会	<ul style="list-style-type: none"> ◆介護職の接遇における言葉遣いの基本 *言葉遣いNG例
	感染症対策委員会 (デイ、ヘルパー)	<ul style="list-style-type: none"> ◆感染症対策委員会の取り組み *R5.5.8以降のコロナウイルス感染症の取り扱い *第5類移行後のデイ、ヘルパーの対応
令和5年 8月7日 8月11日 8月23日 8月24日 9月1日	ホリフティング	◆ホリフティングケアマネジメント研修
令和6年 2月14日	安全対策・ケア向上委員会	<ul style="list-style-type: none"> ◆急変時対応訓練の実施・評価について ◆リスクマネジメントのPDCAサイクルの定着について
	看取り委員会	<ul style="list-style-type: none"> ◆その人らしい旅立ちを考える *看取りとは *ターミナルケアで行われていることとは
	感染予防対策委員会	<ul style="list-style-type: none"> ◆オウトロックを使用した嘔吐物処理について *オウトロックの使用方法について（訓練）
	口腔機能向上委員会	<ul style="list-style-type: none"> ◆特養における航空関係の介護報酬基準について *口腔衛生管理体制加算の廃止と口腔ケアの義務化 *口腔衛生管理の計画と記録について *ケアカルテでの記録の方法について

令和5年度 園内研修状況

	委員会名	研修内容
令和6年 2月20日	衛生委員会	◆ハラスメントアンケート集計結果 *ハラスメントを見た、行った、されたことがあるか
	褥瘡予防対策委員会	◆ホリフティングケアと褥瘡予防 *ホリフティングケアの効果（褥瘡と講習の緩和と予防） *ホリフティングケアでの褥瘡への不適切ケア *不適切ケア（リスク）の軽減方法 *利用物品の使い分けについて
	身体拘束廃止委員会	◆身体拘束状況の共有について *ユニット毎の高速事例 *厚労省が身体拘束を認める3要件
	虐待防止委員会 (デイ、ヘルパー)	◆虐待防止委員会の取り組み ◆事例健闘 *認知症の方への対応について
	事務所	◆介護職員処遇改善支援補助金について *支給区分と方法について

令和5年度 地域密着型通所介護事業所聖マリアの園行事並びに事業報告書

項目	年間目標	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
主要行事	1 在宅生活の支援	花見 ドライブ	母の日 14	開園記念日 1	七夕 7	納涼祭	敬老レクリエーション大会 19	花見(コスモス)ドライブ	慰霊祭 10	クリスマス会 及び忘年会 14	正月休み1~3	節分豆まき 3	ひな祭り 4 誕生会 15
	2 良質のサービスの提供	誕生会 15	誕生会 15	父の日 18	スイカ割大会 10、11、15	誕生会 15	誕生会 15	13、14、16 誕生会 16	誕生会 15	誕生会 15	初笑い	誕生会 15	
	3 通所介護計画の見直し		聖母行列	誕生会 15	誕生会 15		敬老の日 18		餅つき大会 30		誕生会 15		
	主要行事への取組	花見の計画	聖母行列の準備	開園記念日の準備	七夕の準備	納涼祭の準備	レクリエーション大会準備	花見の計画	慰霊祭準備	クリスマス会準備	節分の準備	ひな祭りの準備	
職員の処遇・研修	職員の資質、技量の向上	第1回新職員研修 虐待防止委員会	感染症対策委員会	安全、口腔、看取り、感染、お告げ研修 運営推進会議	褥瘡、衛生、身体ケア向上研修 感染症対策委員会	虐待防止委員会		第2回新職員研修 虐待防止委員会 感染症対策委員会	感染症対策委員会	運営推進会議	安全、口腔、看取り、感染研修 虐待防止委員会	褥瘡、衛生、身体ケア向上研修	取り組み発表、 第3回新職員研修 感染症対策委員会
	サービス提供の事前準備	訪問による事前調査(利用者の状態、問題点、ニーズの把握) 重要事項の説明											
	通所介護計画の作成と見直し	介護支援専門員のケアプランにもとづき、通所介護計画の作成(情報提供表 通所介護計画シート 通所介護計画書 通所介護サービス実施記録表)と評価。計画の見直しと更新。カンファレンス(毎月)											
	家族・他職種との連携	利用者、家族との意見交換。介護支援専門員・医師・他のサービス事業者への情報提供、意見交換。運営推進会議(7/6、12/21)											
	職員会議	全職員会議、リーダー会議、通所介護職員会議(随時) 感染対策委員会(5/2、7/3、10/10、3/5)虐待防止委員会(4/28、8/18、10/12、1/30)											
健康診断	調理員赤塔(毎月) 健康診断、6月(胸部X線 肝機能 心電図 血液一般 尿 視力 聴力 身長 体重 血圧 肝炎検査)、肝炎ワクチン注射 2月 インフルエンザ予防接種 11月												
利用者の処遇	健康管理	利用者の体調や健康状態に気を配り、健康増進のために必要な支援を行う。											
	利用者の意向の尊重	サービスの提供にあたって利用者、家族の意向をできる限り尊重する。											
	自立した日常生活の支援	個別リハビリの推進(身体機能の維持向上のための訓練。残存する身体機能を活用した生活機能の維持向上のための訓練。)											
	レクリエーション・クラブ活動	利用者の身体的・精神的な能力、性別、嗜好等を考慮したレクリエーションプログラム。											
	清潔保持	整容(爪きり、髭剃り、散髪) 衣類補正											
その他	実習受け入れ	小、中、高生・専門学生・各団体・ヘルパー(随時)											
	防火訓練	総合、消火、避難訓練	デイ避難訓練 5/29	防火設備 自主点検			防火設備点検	総合、消火、避難訓練	デイ避難訓練 12/9	防火設備 自主点検			防火設備点検
	施設管理		整理 整頓 清掃	清潔		ワックス塗り 5/27	整理 整頓 清掃	清潔		ワックス塗り・大掃除 11/4	整理 整頓 清掃	清潔	
	寝具交換及び日光消毒	シーツ・枕カバー交換(毎週) 毛布クリーニング(6・7月) タオルケットクリーニング(9月) 日光消毒(随時) 上履き洗濯(随時)											

令和5年度 事業報告書

訪問介護事業所 聖マリアの園

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
①利用者の日常の心身状態の把握 及びケアマネージャーへの連絡	16	17	16	15	16	14	15	14	15	15	15	15	183
②新規利用申込者宅への訪問調査	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3
③訪問介護個別計画サービス計画書	4	3	0	1	1	1	1	2	0	1	0	4	18
④提供内容の見直し、計画の変更	4	4	0	1	0	1	1	2	0	1	0	4	18
⑤関係機関との連携、及び連絡調整	16	17	16	15	16	14	15	14	15	15	15	15	183
⑥医療機関との連携	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	4
⑦サービス担当者会議	4	4	0	1	1	1	1	2	0	1	0	4	19
⑧園内を含めた研修会への参加	1	1	1	2	1	1	1	1	1	3	2	3	18
⑨利用者数(要介護・要支援)	16	17	16	15	16	14	15	14	15	15	15	15	183
訪問時間	98	115	116	109	109	101	117	112	116	100	101	103	1297
職員処遇・研修													
①お告げのマリア修道会下五島地区及び 聖マリア病院主催による研修会	・6月 お告げのマリア修道会 オンライン												
②園内研修	◆6月:安全対策委員会・看取りケア委員会・感染予防対策委員会・口腔機能向上委員会 ◆7月:褥瘡予防対策委員会・身体拘束廃止委員会・衛生委員会・ディサービス 令和6年 ◆1月:安全対策委員会・看取りケア委員会・感染予防対策委員会・口腔機能向上委員会 ◆2月:褥瘡予防対策委員会・身体拘束廃止委員会・衛生委員会・ディサービス ◆3月:各事業所の発表												
③現任職員研修	◆毎月ヘルパー会議事業所内にて実施 ◆担当者会議(他職種連携) ◆感染対策委員会;5月・7月・10月・3月 ◆虐待防止委員会;4月・8月・10月・令和6年1月 ◆リーダー会議												
④新職員研修	受け入れなし												
⑤職員健康診断	◆6月～ヘルパー3人												
⑥ヘルパー実習生受け入れ状況	◆受け入れなし												

令和5年度 配食サービス事業報告書

聖マリアの園配食サービス

月	配食数	単価	補助金請求額	単価	利用者額	合計
4月	136	550	74,800	400	54,400	129,200
5月	166	550	91,300	400	66,400	157,700
6月	180	550	99,000	400	72,000	171,000
7月	195	550	107,250	400	78,000	185,250
8月	208	550	114,400	400	83,200	197,600
9月	197	550	108,350	400	78,800	187,150
10月	177	550	97,350	400	70,800	168,150
11月	192	550	105,600	400	76,800	182,400
12月	192	550	105,600	400	76,800	182,400
1月	211	550	116,050	400	84,400	200,450
2月	197	550	108,350	400	78,800	187,150
3月	179	550	98,450	400	71,600	170,050
合計	2,230		1,226,500		892,000	2,118,500

令和5年度事業報告書

社会福祉法人聖マリア会

小規模特別養護老人ホームみみらくの里

令和 5 年度 事業報告書

小規模特別養護老人ホームみみらくの里

1. 基本理念

【「自分を愛するように他人を愛しなさい」みみらくの里に勤務する私たちは、キリストの精神に基づき、ご利用者の心身の状況に応じ、適切な介護を目指します。】

2. 年間目標内容報告

(1) 介護サービスの提供

個々の利用者様の健康管理と処遇の改善に伴い、必要に応じて適切な処置や看護、介護を迅速に行い、安心して気持ちよく生活できるように職員の一致協力のもとに、健康増進及び認知状況の低下を図った。

(2) 委員会活動

各会議や委員会の活動において活発な意見を出し合い、利用者様及び職員が安全に生活し、働きやすい環境をつくり、看護、介護等の質の向上を目指し活動を行った。各会、委員会は、次の通り実施した。

	会議・委員会名	実施回数		会議・委員会名	実施回数
1	職員介護	年13回	8	虐待防止・身体拘束廃止委員会	年6回
2	代表者会議	年12回	9	排泄委員会	年4回
3	リーダー介護	年12回	10	スキンケア委員会	年4回
4	入所検討委員会	年13回	11	口腔ケア委員会	年4回
5	衛生管理委員会	年14回	12	ノーリフティング委員会	年4回
6	安全対策委員会	年12回	13	各ユニット会議	年12回
7	災害・エコ・給食委員会	年5回	14	機関紙編集会議	年2回

(3) 第三者評価実施

第三者評価とは、社会福祉法人の提供する福祉サービスの質を事業者及び利用者以外の公正・中立な第三者機関が、専門的かつ客観的な立場から評価を行う事業のことを言う。

目的は、①個々の事業者が事業運営における問題点を把握しサービスの向上に結び付ける。

②利用者の適切なサービス選択に資するための情報となることを目指す。

日程として、9月6、7日に職員説明会、9月29～10月31日に利用者・職員アンケート、11月1日に自己評価・事業所プロフィール等データ送付、12月4、5日に訪問調査、3月下旬評価結果報告あり。

◇特に評価の高い点

①理念の具現化に向けた取組 *毎月、職員としての10か条を1か条ずつ読み上げて再確認実施と理解 *毎年、具体的テーマを決めて実施(5年度は“笑顔で声掛け”)

② 多様な委員会活動と安全対策における分析・検討 *各委員会の議事録を全員 PC 内で確認し、チェックし情報を共有。特に安全対策では、事故報告やヒヤリハットの分析・検討

実施。*PC 内で利用者の事例の収集を積極的に実施。

- ③ 利用者の心身の状況に合わせた個別ケアの実践 *24時間シートにおける個別支援計画と看護記録と介護記録が同じ画面で共有 *各専門性を活かしながら個別ケアの検討や健康管理、機能訓練実施。
- ④ おいしく楽しく食べられる食事提供の工夫 *栄養面を考え、一人一人の好み、苦手なものや禁止、制限食材、調味用等細やかな食事提供が工夫され、実施している。

◇改善を求められる点

1. 人材育成の仕組みの確立
- ② 組織的なPDCA サイクルに基づく支援の質の向上に向けた評価体制
2. 事業計画策定の職員参画と家庭への周知

反省 第三評価を受けて書類等大変でしたが、日常的に実施している介護サービスの内容の評価を受け職員の意識が変化し、自信と励みになる効果があった。

(4)外部研修

職員の知識、技術を習得するために、オンラインを含めた外部研修を行った。

	月日	研修会名	主催	参加者		月日	研修会名	主催	参加者
1	4/24	スキンケア研修	TERA	下野	1	8/3	ノリカアマネ研3期①	市人協	川谷
2	6/5	安全対策養成研修	全老協	阿野	2	9/12	: ②	:	石谷
3	6/22	病院研究学術発表	マリア病	全職種	3	9/2728	: 実技研修	:	川谷
4	7/21	下五島職員研修	お告げ	全職種	4	10/12	: 3期③	:	川谷
5	8/19.20	お告げ施設長会	お告げ	赤尾	5	11/16	: 3期④	:	川谷
6	8/30	災害時の感染対策	丸石製	柏戸、金	6	12/12	: 3期⑤	:	竹内
7	10/2.3	お告げ主任会	お告げ	金松	7	2/10	五島市ノリカフォーラム	:	6名
8	10/9	虐待防止身体拘束適正	全老協	金松	8	3/11	ノリカ実践施設報告	:	6名
9	11/7	感染症予防と対応	保健所	赤、太田	1	10/25	眠りスキャン導入①	パラマウント	8名
10	11/14	介護人材定着研(中堅)	全老協	石谷	2	11/13	: ②	:	7名
11	11/18	身体に負担の少ない介護	県介福	吉谷	3	12/11	: ③	:	8名
12	11/30	労働者雇用管理責任者	労安セ	赤尾	4	1/22	: ④	:	7名
13	12/8	介現で報連相の必要	県介福	吉谷	1		略痰吸引基本(各々)	ハッピー	金、岸、山
14	1/23	人材確保セミナー	五島市	赤尾	2	5/20	: 習熟度テスト	:	金、岸、山
15	1/23,24	ユニットケア管理者研	日コ推	赤尾	3	5/28	: 演習	:	金、岸、山
⑯	1/25	介護報酬改定について	県老協	赤尾	1	9/15	アングーマネジメント	お茶水	廣瀬
17	2/2	BCP 作成 災害対応	県社協	柏戸	2	9/16	排尿ケアの基礎	:	川、濱
18	2/27	高齢者施設・看取り	保健所	赤、太田	3	10/26	身体拘束と適正化	:	金丸
19	3/4	経営戦略セミナー	全老協	中村	4	10/26	リーダーの失敗を防止	:	石、川
20	3/4	高齢者権利擁護セミナー	長崎県	赤尾	5	11/4	入浴ケア	:	中島
21	3/12	定着支援に向けて	県老協	赤尾	6	12/11	排便ケア	:	坂、石

(5)内部研修・介護者教室

毎月の職員会議の前に、年間計画でテーマと担当を決めて、介護者教室を行っている。採用時に新人研修を実施。

	月日	研修・介護者教室名	参加者		月日	研修・介護者教室名	参加者
1	4/21	薬(便秘薬)に関して 法令順守(プラパシ保護)	全職種	9	12/21	排泄ケアについて	全職種
				10	1/18	褥瘡予防・感染症対策	:
2	5/18	転倒・骨折予防	:	11	2/15	ターミナルケアについて	:
3	6/22	食中毒予防・不適切ケア	:	12	3/21	事故ヒヤハット・ノーリフティング	:
4	7/19	認知症への理解と対応	:				
5	8/17	非常災害時の対応	:	1	4/3	新人職員研修	川崎茅
6	9/21	老人施設の感染対策	:	2	11/15	新人職員研修	白石・吉谷
7	10/20	口腔ケアについて	:	3	12/1	新人職員研修	川口
8	11/17	虐待・身体拘束について	:	4	1/23	新人職員研修	川崎愛

3.利用者様の入居人数及び実績数(ユニット制)

①介護老人福祉施設 介護度別(定員 30名) 実員数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護2							1	1	1	1	1	1	6
介護3	2	2	2	5	5	5	5	5	5	5	4	4	49
介護4	23	23	24	20	17	16	16	14	13	15	15	14	210
介護5	6	5	5	5	8	9	9	11	11	11	10	11	101
合計	31	30	31	30	30	30	31	31	30	32	30	30	366

※月末の介護度を記入

介護老人福祉施設 介護度別(定員 30名) 延人数及び入居率平均

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護2							23	30	31	31	29	31	175
介護3	60	53	32	126	154	150	155	150	155	144	116	124	1,419
介護4	660	684	662	595	475	477	441	363	367	421	417	420	5,982
介護5	169	153	150	155	236	238	256	284	325	331	290	309	2,896
合計	889	890	844	876	865	865	875	827	878	927	852	884	10,472
平均	29.6	28.7	28.1	28.2	27.9	28.8	28.2	27.6	28.3	29.9	29.3	28.5	28.5

② 短期入所利用者数(定員 10 名) 実員数

*月末の介護度を記入

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援 2								1					1
介護 1		2	2	3	3	1	3	2	3	2	4	2	27
介護 2	3	4	3	3	6	5	5	5	5	5	5	6	55
介護 3	5	5	5	5	4	3	4	3	4	3	3	5	49
介護 4	4	4	6	5	5	4	4	4	3	3	2	2	46
介護 5						1	1	1	1	1	1	1	7
合計	12	15	16	16	18	14	17	16	16	14	15	16	185

短期入所利用者数(定員 10 名) 延人数及び入所率平均

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援 2								4					4
介護 1		9	11	26	25	7	23	19	19	10	39	30	218
介護 2	44	66	47	49	79	76	82	89	83	83	83	94	875
介護 3	132	134	126	131	101	71	96	64	102	89	85	87	1,218
介護 4	86	72	81	77	71	46	59	91	66	55	33	35	772
介護⑤						6	31	30	31	19	29	29	175
合計	262	281	265	283	276	206	291	297	301	256	269	275	3,262
平均	8.7	9.0	8.8	9.1	8.9	6.9	9.4	9.9	10.0	8.3	9.3	8.9	8.9

③通所介護事業利用 実績数及び延人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
地域密着	11	10	10	10	10	10	11	10	10	10	8	9	119
:延数	91	104	102	105	94	107	114	97	109	87	80	74	
総合、独自	6	6	7	7	7	6	6	6	6	6	5	4	72
:延数	34	39	50	46	52	37	36	36	40	39	29	26	464
障害福祉			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10
:延数			3	2	3	2	5	3	3	1	3	2	27
合計数	17	16	18	18	18	17	18	17	17	17	14	14	201
延人数	125	143	155	153	149	146	155	136	152	127	112	102	1,655
営業日	20日	23日	22日	21日	22日	21日	22日	22日	20日	20日	21日	21日	255日

4. 職員の状況

- ① 採用者－・短時間事務(長谷川 4/1) ・介護士(川崎茅 6/1) ・短時間用務員(白石 11/1) ・介護士(吉谷 11/6) ・看護師(川口 12/1) ・調理師(吉田 1/1) ・介護士(川崎愛 1/1)
- ② 退職者－・短時間事務(長谷川 6/30) ・看護師(登 7/31) ・通所運転手(高巢 8/20) ・調理師(松園 12/31) ・介護士(深松 12/31) ・介護士(坂本 3/9) ・介護士(山下 3/31) ・調理師(吉田 3/31)
- ③ 定年退職・再雇用(3月末)－・介護士(川端)

5. 職員数－ 施設長 1, 生活相談員 1, 事務員 2, 介護支援専門員 1, 嘱託医師 1, 看護師 4、機能(3月末現) 訓練士 1、介護士 21, 栄養士 1, 調理員(パート含)4, 通所相談員 1, 通所看護師 1, 通所介護士 1, 宿直員 3、パートタイム職員 5 合計 48 名

5. 利用者様健康管理

- ①毎週又は 2 週に1回、聖マリア病院の医師が来里され診察、体調の変化により随時通院 ②定期健康診断一年に2回 ③インフルエンザ予防接種(11月) ④胸部レントゲン検診一年に1回 ⑤肺炎球菌ワクチン

6. 職員の健康管理

- ① 全員健康診断一年に 2 回(採用者は採用時に1回目実施) ②調理職員一月に1回検便(赤痢等)
- ② 腰痛調査

7. 実施行事

- ④月 花見・誕生祝(ユニット別) ⑤月 聖母祭・母の日・誕生祝 ⑥月 父の日・誕生祝
- ⑦月 七夕飾り(学童と)・誕生祝 ⑧月 誕生祝 ⑨月 敬老祝賀会・誕生祝 ⑩月 誕生祝
- ⑪月 三井楽小学生と交流・誕生祝 ⑫月 クリスマス会・誕生祝 ①月 ニショウピソグ・誕生祝
- ②月 節分・誕生祝 ③月 ひな祭り・誕生祝

8. 非常時及び災害避難訓練計画

- ①地震訓練 1 回(5/15) ②台風訓練 1 回(7/21) ③火災昼間想定避難訓練2回(9/28, 11/9) ④火災夜間想定避難訓練2回(1/14, 3/15) ⑤消火訓練2回(11/9, 3/15)
- ⑥不審者訓練(10/5)
- ・職員協力体制の為及び職員、家族の安否確認の為にライン配信実施(火災、地震訓練)

9. 介護体験・ボランティア受け入れ

・福岡の麻生学園の高校生3名見学

10. 実施した施設設備

(1)施設の設備。補修工事(100万円以上)

該当なし

(2)固定資産物品(10万円以上)

- ① その他の建物付属設備 Wi-Fi 設置(不足箇所)工事一式 249,920 円(チューオー)
- ② 器具備品 (介護ロボ) 眠りスキャン7台 1,262,800 円(チューオー)
ガス給湯器 330,000 円(神田商会)
マッサージチェア 3台 1,148,400 円(入居者様より寄贈)

(3)修繕等工事関係

エアコンやドアの修理等があったが、大きな工事は該当なし

11. 家族等への連絡について

- ・ 家族会は令和4年度で廃止
- ・ 家族へのお知らせ(職員紹介や面会、連絡事項等)は、電話やお知らせ文書、機関紙等で報告、連絡している。(身元引受人を通して)

令和5年度事業報告書

社会福祉法人聖マリア会

聖マリア保育園

令和5年度 聖マリア保育園事業報告書

1. 保育所の運営

(1) 児童定員 90名

(2) 年齢別、月別入所児童数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
0才児	4	5	6	6	7	9	9	9	10	10	10	10	95
1～2才児	37	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	38	455
3才児	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	168
4才以上児	34	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35	34	418
計	89	92	93	93	94	96	96	96	97	97	97	96	1136

(3) 職員数 24名

(4) 職員の移動

①採用

年月日	職名	氏名	年齢	資格
令和 年 月 日				
令和 年 月 日				

②退職

年月日	職名	氏名	年齢	資格
令和6年3月31日	保育士	木村由香里	37	有

(5) 職員会議の開催状況

毎月一回の全職員で行い、必要に応じて随時行った。

会議の内容は会議録に記載して保管している

2. 保育の実施状況

(1) 保育目標（方針）

保育方針は、「保育所保育方針」を基本とする。

職員は、豊かな愛情をもって、子どもや家庭に対してわけへだてなく保育を行い、人権を尊重しプライバシーを保護することを第一義とし、保護者の意見や要望を真摯に傾聴してよりより保育のために努力研鑽する。

(ア) 子どもの健康管理と安全を基本にして保護者の協力の下に家庭養育の補完を行う。

(イ) 子どもの個性や活動を大切にし、自己を十分に発揮しながら活動できるような環境を整え、健全な心身の発達を図る。

- (ウ) 豊かな人間性を持った子どもを育成する。
- (エ) 地域の医療や福祉、教育機関と連携し、保育の向上を図る。
- (オ) 乳幼児などの保育に関する要望や意見、相談に際しては、わかりやすい用語で説明をし、公的施設としての社会的責任を果たす。

保育の目標

《心も体も元気な子ども》

- 身近な動植物を通して、いのちの大切さを知る。
- 運動や休息、栄養をとり、規則正しい生活を送り、自ら安全を守るような生活習慣及び態度を身につける。
- くつろいだ雰囲気の中で情緒が安定し、意欲的に遊ぶ力を育む。

《思いやりのあるやさしい子ども》

- 相手の人権を尊重し、思いやりのある心を育てる。
- 祈る心、感謝する心、許しをこう心を育てる。
- 社会生活の基礎となる自主協調の心を育てる。

《自立できる子ども》

- 食事、はいせつ、睡眠、着脱衣、清潔などの正しい習慣をくり返し、自立の芽生えを養う。
- 身の回りの簡単なことは、自分で処理する力を育む。
- 生活の中で言葉への興味や関心を育て、豊かな情操、思考力、表現力の基礎を培う。
- さまざまな体験を通して、豊かな感性と創造性を培う。

(2) 保育時間 午前7時 ～ 午後6時30分

(3) 保育内容

デイリープログラムについては、保育目標をふまえ、児童の年齢に応じて、保育士、園長、主任保育士が協議して定めた年間、月、週、日の計画、年間行事計画に基づいて実施する。地域行事への参加、地域からの参加を考慮しながら、散歩など、自然の中での活動を多く取り入れ、体力作りに心がける。

(4) 外部講師（音楽、体育指導、英語教室）の指導状況

指導内容	講師名	指導回数（月、週回）
和太鼓	増山 弘樹	年一回

2. 実施した特別保育事業

延長保育促進事業 一時保育自主事業
 特別支援児童保育事業 病後児保育事業

(5) 実施した主な行事 別紙 1

3. 職務分担表 別紙 2

4. 給食の実施状況

(1) 乳児

午前、午後のおやつ、昼食の完全給食（きざみ食）

(2) 1～2才児

午前、午後のおやつ、昼食の完全給食

(3) 3才以上児

昼食の副食、午後のおやつ

咀嚼力をつけ、あごの発達を促す献立、家庭で少なくなった野菜を取り入れた献立などを工夫しながら、バランスのとれた栄養価を考えた献立の作成に努める。

手作りおやつを多くし、うす味に心がけて調理した。

5. 健康管理の実施状況

(1) 児童

①小児科

第1回 5月9・13日 聖マリア病院 山下 先生

第2回 11月9・16日 聖マリア病院 山下 先生

②歯科

第1回 6月7日 佐々木歯科医院 佐々木先生

③尿・寄生虫検査

第1回 4月15日 (株)シー・アール・シー

(2) 職員

①定期健康診断 6月1日より随時、聖マリア病院で行った。

②検便 調理員は毎月実施、他職員はその都度行った。

6. 非常災害防止の実施状況

(1) 避難、消火訓練

避難訓練・消火訓練は、計画をたてて毎月実施した。

(2) 総合訓練は、年に1回消防署員立会いのもとで実施した

(3) 交通安全

3ヶ月に1回、五島警察署交通指導員による幼児交通安全クラブへ参加し、交通安全全般についての勉強を行った。散歩など、園外活動の折には、その都度具体的な指導に心がけた。

7. 地域団体、施設、住民と実施した交流事業

月	交流団体・施設名	内 容
7	祖父母、福江商店街	祖父母との七夕の集い・商店街への七夕飾り
9	保護者	運動会に招待し、ゲームなど共に楽しむ。
10	福江商工会	商店街で和太鼓演奏
11	緑小校区小学校、保育園	学校の職員、保育士等に公開保育に参加
11	警察、消防署、商店街	お世話になっている方々に勤労感謝の挨拶を行う。
12	保護者	クリスマス発表会に招待する。
1	警察官と地域住民	110 番の日 和太鼓演奏
3	商店街	拍子木を鳴らしながら火の用心を呼びかけた。
3	福江商店街	商店街にひな人形を飾る。
3	保護者	卒園式
3	消防署	幼年消防の修了式

8. 研修計画

(1) 職員の外部研修への参加

年・月	研 修 会 名	参加人数	参加者名
4月20日	主任・リーダー向け研修	1	由利美幸
5月11日	主任・リーダー向け研修 食育研修	2	由利美幸・岩田静香
6月8日	主任・リーダー向け研修 食育研修	2	由利美幸・岩田静香
6月10日	施設長研修会	1	岩本
7月15日	子どもの理解から始まる 支援	2	川口・谷川
7月21日	下五島施設長研修	23	岩永他 22名
8月26日	子どもの人権保育	19	岩永他 18名
8月25日	気になる子友への対応と 保護者支援	1	小柳
9月13日	長崎県保育協会主任会	1	岩永
9月15日	日本保育協会感染症研修	1	中尾
10月16日	教職員書き研修会	23	木村他 22
10月22日	しま研修会	12	荒木他 11名
10月28日	食育研修会	1	浦
11月11～13	中堅就任研修会	1	岩永
11月24～26	社福会計事務講座	1	岩本

12月13～15	中堅保育所長研修会	1	岩本
2月25日	保育士会食育研修	7	岩永他6名

園内研修の計画

見守る保育

- (1) リーダー会議、

7. 保育研修生、ボランティア受入れ

五島市立福江中学校3年生 4組

長崎県立五島海陽高等学校（長期就業体験）毎週火曜日 2名

8. 実施した施設整備

- (1) 施設の改築、修繕（100万円以上）（実施期間、内容、金額）

なし

- (2) 固定資産物品（10万円以上）の購入（年月日、物品名、金額）

なし

年月日	業者名	物品名	金額

11. 保護者会

園児の保護者またはそれに代わるものを対象として保護者会を結成する。

各クラス代表の役員を選出し、会長・副会長・会計・書記を中心に園行事への参加をしていただいた。必要に応じて保護者会総会・役員会を行った。

別紙1

令和5年度

年間行事

月	行事内容
4月	新年度始まり・災害訓練・和太鼓指導・こどもの日・尿検査・歓迎遠足
5月	母の日のプレゼント・聖母祭・誕生会・災害訓練・健康診断・交通教室

6月	歯科検診・健康診断・父の日のプレゼント・災害訓練・クッキング (3.4.5歳児)
7月	七夕・誕生会・プール開き・災害訓練・
8月	交通教室・平和の集い・プール遊び
9月	誕生会・災害訓練・敬老の日・運動会
10月	運動会・誕生会・災害訓練・秋の遠足
11月	地域活性化イベント・誕生会・花音演奏会・健康診断・七五三祝い・総合訓練・勤労感謝の慰問・交通教室・焼き芋大会
12月	クリスマス発表会・キラキラデー・クリスマス会・災害訓練・クッキング クリスマス会
1月	災害訓練・キラキラデー・不審者訓練・誕生会
2月	卒園記念写真・節分・交通教室・キラキラデー・災害訓練・
3月	ひな祭り・卒園式・幼年消防授与式・お別れ遠足・お別れ会・キラキラデー・保護者説明会・

別紙2 職務分担表

令和5年度 聖マリア保育園 職務分担表

氏名	役割と内容
<p>園長 岩本 美枝子</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・理事会決議事項の執行 ・運営管理（人事、労務、施設、防火） ・保育業務の管理 ・財務管理 ・職員の資質向上 ・関係機関、保護者会等との連携、及び地域活動 ・苦情解決の責任者 他
<p>主任保育士 岩永 真由子</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・園長補佐 ・職員相互の連携 ・園内研修の企画及び指導 ・保育計画の作成及び保育内容の指導助言 ・苦情受付担当 ・園行事に関する計画及び指導 ・給食に関する指導助言 ・保健衛生に関する経過及び指導 ・職員会議の計画と実施 ・勤務シフトの管理 ・園児全体と家庭状況の把握 ・保護者の相談窓口 ・職場体験や実習生の受け入れ ・衛生推進者 ・職員のメンタルサポートや相談対応 ・教材やおもちゃ、絵本等の把握、注文他 ・見守る保育（主体性を培う保育）の環境づくりのアドバイザー
<p>共通</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・リーダーシップ：以上児クラス会議、未満児クラス会議を実施前、実施後に園長、主任に報告。 ・リーダー会議（園長・主任・副主任）の報告を他の職員に伝達。 ・副主任としての役割と知識を理解し、主任保育士の下で、園の円滑な運営と職員の連携、保育の質を高めるために必要なマネジメント能力を身につける。 ・制度及び保育指針等の理解 ・他の職種との協働 ・組織目標の設定と解決策の検討 ・施設内研修の考え方と実践 ・実習生の対応 ・行事の準備
<p>副主任保育士 岩田 静香 由利 美幸</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児教育に関する理解を深め、実践的な能力を身につける ・適切な環境の構成と改善 ・乳幼児の発達の理解 ・指導計画、記録、および評価に対する助言及び指導 ・小学校との接続 ・クラス担当者の連携とコミュニケーションを図る ・適切な環境の構成と改善 ・保育内容に対する助言及び指導 ・見守る保育（主体性を培う保育）の環境づくり
<p>5歳児担任 木村 由香里 川口 瑞希 4歳児担任 荒木 優子 西津 亜紀 3歳児担任 小柳 麻衣子 松本 栞理</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・以上児保育に関する理解を深め、実践的な能力を身につける ・各以上児クラスの保育士等と安全な環境の構成 ・現状の課題と改善 ・遊びを通しての総合的な指導 ・発達に即した運動あそびの提供 ・幼児期にふさわしい生活の理解 ・資質と能力を育むための保育内容 ・個々の子どもの発達の状況に応じた幼児教育 ・指導計画、記録、および評価に対する助言及び指導 ・幼児教育に関する適切な助言及び指導 ・小学校との接続 ・食育委員 ・見守る保育（主体性を培う保育）の環境づくり

<p>2歳児担任 由利 美幸 濱窄 陽佳 石黒 真奈美</p> <p>1歳児担任 松尾 つかさ 原口 小百合 田川 小枝子 平田 泰子</p> <p>0歳児担任 秋山 美香 中尾 志保 谷川 瑞希</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・未満児保育に関する理解を深め、実践的な能力を身につける ・各未満児クラスの保育士等と安全な環境の構成 ・現状の把握と改善 ・個々の発達を促す生活と遊びの環境構成 ・発達の理解とそれに応じた保育内容 ・生活習慣の援助や関わり ・保育内容に対する助言及び指導 ・指導計画、記録、および評価に対する助言及び指導 ・食育委員 ・見守る保育（主体性を培う保育）の環境づくり
<p>栄養士 浦 昌子</p> <p>食育担当 小柳 麻衣子</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養に関する基礎知識・献立、給食だよりの作成と調理の基本 ・食育計画の作成（離乳食・幼児食）と活用 ・衛生管理の理解と対応 ・アレルギー疾患の理解 ・食に関する給食室と保育士等のパイプ役、指導と助言 ・体調不良児への食事の配慮 ・食事の提供における質の向上 ・食育のための環境を整える（畑の管理、野菜栽培、収穫と調理） ・子どもの発達を理解し、それに基づいた調理の提供 (現状把握:保育室に入り食事の様子を観る) ・食生活指導及び食を通じた保護者への支援や個別の面談 ・非常食に関すること ・食育の推進 ・嗜好調査 ・給食のレシピ配布
<p>障害児担当 荒木 優子</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・障害児保育に関する理解を深め、実践的な能力を身につける ・障害の理解 ・生活と遊びの環境 ・子どもの発達と援助 ・関係機関との連携 ・資料等の提供 ・支援会議の計画と開催 ・保育士等へ対象児の計画、記録、評価等の協議、助言、指導 ・『てをつなごう』の充実 ・絵カードの有効活用
<p>保護者支援 子育て支援 濱窄 陽佳 松尾 つかさ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者支援、子育て支援に関する理解を深め、適切な支援を行う ・保育士等に保護者支援、子育て支援に関する適切な助言、指導ができるよう実践的な能力を身につける ・子育て支援の現状と課題を見つける ・虐待予防と対応等 ・地域に開かれた子育て支援 ・保育所の特性を生かした支援 ・保護者の養育力の向上につながる支援 ・関係機関との連携 ・地域資源の活用 ・外の掲示板の充実、活用（行事予定表作成等） ・『ほん輪か』の作成と配布
<p>川口 瑞希 田川 小枝子</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの発達にあったおもちゃ等の提供と環境づくり ・製作遊びや資源（リサイクル）を使ったあそびの計画 ・玄関掲示板の製作（入園、新年、卒園） ・行事ごとのバック等（記念写真、こいのぼり、ひな祭り等） ・案内板の管理または作成 ・教材室の整理整頓、補充注文依頼と補充 ・キラキラデー（SDGs）の計画、実施
<p>秋山 美香 石黒 真奈美</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの感性を養うための環境構成 ・言語、音楽を使ったあそびの提供、指導、童謡や音楽の紹介 ・絵本、紙芝居、図書の整理と管理 ・CD、マイク、楽器等の管理、整理整頓 ・日用品の管理、整理整頓、補充依頼と補充 ・砂場の消毒 ・ミュージックDAYの計画、実施

<p>看護師 中尾 志穂</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保健計画の作成 ・保健だよりの作成 ・子どもの発育、発達、保健衛生の理解 ・体調不良や傷害が発生した場合の対応 ・アレルギー疾患への対応 ・感染症対策ガイドラインの理解 ・救急処置及び救急蘇生法の習得 ・感染症の対策と登園時の対応 ・衛生管理等、保育者や保護者に適切な助言や指導 ・共通のおもちゃの消毒等管理、整理整頓（危険なものは破棄） ・離乳食に対するアドバイス、助言、指導
<p>西津 亜紀 松本 栞理</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・安全対策に関する理解を深め、適切な対策を講じることができる力を養う ・保育施設及び遊具等の事故防止＊職員の統一化を図る ・安全チェック表の作成 ・安全教育の実施 ・ヒヤリ・ハットの分析と活用 ・災害への備えと危機管理 ・事故発生時のガイドラインの理解 ・安全対策等訓練の実施計画 ・行政機関や地域機関との連携 ・職員間での安全管理の意識の向上 ・防災の日の集会
<p>原口 小百合 谷川 瑞希 吉本 有沙</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・IT環境の整備 ・ホームページの更新と管理 ・他職員にITに関する助言と指導、支援 ・諸行事のプログラム、おみやげ等のイラスト作成 ・パワーポイントの作成（クリスマス会・卒園式等） ・研修時のパソコン、パワーポイント等の準備、片づけ ・外美化に関する担当（花、園庭の管理 [草・石]、外倉庫の整理整頓等 ・内美化に関する担当（整理整頓、各箇所の掃除、ごみ等）
<p>看護師 病後児保育担当 樽角 絵里香</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・病後児担当 ・感染症等保護者へのお知らせ ・園児の検便、検尿の準備、名簿作成等 ・フッ化物の準備と書類等 ・歯科検診の累計 ・薬の管理と与薬 ・置き薬の管理 ・子どもの発育、発達、保健衛生の理解 ・体調不良や傷害が発生した場合の対応 ・アレルギー疾患への対応 ・子どもの発育、発達、保健衛生の理解 ・体調不良や傷害が発生した場合の対応 ・アレルギー疾患への対応 ・健康保健、薬等を保育士等、保護者に適切な助言や指導 ・保育の手伝い、依頼製作物などの手伝い
<p>平田 泰子</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・行事等の準備、アドバイス ・環境整備（ごっこ遊びの作り物・発達を促す手づくりおもちゃの制作） ・裁縫、製作物の手伝い
<p>調理士 山本 理恵 熊川 留美</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養に関する基礎知識 ・子どもの発達を理解し、それに基づいた調理の提供 ・アレルギー疾患の理解 ・おやつ担当 ・おやつ、調味料等の整理整頓と発注 ・子どもの食事に関する現状の把握 ・調理室の衛生管理（掃除等） ・食育の協力 ・調理用品、食器等の管理と補充依頼 ・体調不良児への食事の配慮 ・ゴミの仕分け、始末 ・畑の管理、野菜栽培、野菜の収穫、飼料づくり

令和5年度 聖マリア児童クラブ事業報告書

1. 児童クラブの運営

(1) 児童定員 60名

(2) 学年別利用児童数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
1年	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	10	131
2年	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144
3年	10	10	10	10	10	10	10	10	10	9	9	8	116
4年	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	84
5年	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
6年	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
うち障害児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	46	46	46	46	46	46	46	46	46	45	45	43	547

(3) 職員数 5名

(4) 職員の移動

①採用

年月日	職名	氏名	年齢	資格

②退職

年月日	職名	氏名	年齢	資格
R6/2/28	支援員	花川直樹	39	○

(5) 職員会議の開催状況

毎月一回の全職員で行い、必要に応じて随時行った。

会議の内容は会議録に記載して保管している

2. 児童クラブの実施状況

(1) 児童クラブの目的

保護者が労働等により、昼間家庭にいない小学校に就学している児童に、授業の終了後等に適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全育成を図る。

(2) 児童クラブの内容

- * 児童の健康管理、安全確保、情緒の安定
- * 遊びの活動への意欲と態度の形成
- * 遊びを通しての自主性、社会性、創造性の向上
- * 遊びの活動状況の把握と家庭への連絡

*家庭や地域での遊びの環境作りへの支援

- (3) 開設時間 月曜日から金曜日 午後1時30分～午後6時35分
土曜日及び長期休暇期間 午前8時～午後6時35分

3. 健康管理の実施状

(1) 職員

- ①定期健康診断 6月1日より随時、聖マリア病院で行った。

研修計画

(1) 職員の外部研修への参加

年・月	研 修 会 名	参加人数	参加者名
5・7月	新・放課後子ども総合プラン指導者研修会	1	深松
10月	長崎県放課後児童支援員等資質向上研修会	1	瀬崎

(2) 園内研修の計画

共通のテーマのもと、一年間を通じて保育園の職員と研修をする。研修の結果は記録して保存している。

- (3) 五島市で連絡協議会ができたので、児童クラブ同士の交流も進めている。

5. 実施した施設整備

- (1) 施設の改築、修繕(100万円以上) (実施期間、内容、金額)

- (2) 固定資産物品(10万円以上)の購入 (年月日、物品名、金額)

防犯カメラ(587,950円)和5年月29日

6. 保護者会

年度開始前に保護者の集会を行い、「児童クラブのしおり」の説明をする。

令和5年度事業報告書

社会福祉法人聖マリア会

居宅介護支援事業所聖マリアの園

令和5年度 五島市在宅介護支援センター事業実施報告書

在宅介護支援センター聖マリアの園

○運営方針

高齢者が住み慣れた地域で、尊厳あるその人らしい生活を継続するためには、できるだけ要介護（要支援）状態にならないための介護予防対策から、様々な介護サービスを高齢者の状態の変化に応じて切れ目なく提供することが必要です。

このため、高齢者の心身の健康の維持、保健・福祉・医療の向上、生活の安定のために必要な援助や支援を包括的に行う五島市地域包括支援センターと連携し、身近な地域の相談窓口として、重層的な体制で各種事業の円滑実施に努めます。

○活動実績

事業実施内容	実績
1. 窓口総合相談支援業務	7件
介護保険（在宅）、介護保険（施設）、保険、医療、介護予防・生活支援、その他	
2. 実態調査業務	実態調査/36件
配食サービス実態調査及び判定会議参加	判定会議参加/9回
3. その他	<ul style="list-style-type: none"> ・五島市居宅介護支援事業所連絡協議会の毎月の定例会(事例検討会・研修会他) ・11/11 介護支援専門員合同研修会 ・11/17 第2回五島市高齢者虐待防止ネットワーク事業 第13回五島市高齢者見守りネットワーク連絡会 ・12/9 在宅介護医療連携推進に関する研修会 ・3/23 介護報酬改定研修会
その他各種研修会及び事務連絡会参加	
社会貢献事業「生計困難者レスキュー事業」における相談業務及び支援業務	2件(R5.5月、R6.3月)

※1.窓口総合相談支援業務及び2.実態調査業務の詳細は別紙参照

○実施期間

令和5年4月1日～令和6年3月31日（12か月）

○職員の状況

職種等	資格等
介護支援専門員	主任介護支援専門員、社会福祉士、介護福祉士
介護支援専門員	介護支援専門員、介護福祉士、
介護支援専門員	介護支援専門員、介護福祉士、

令和5年度 五島市在宅介護支援センター実態調査・窓口相談業務実施件数

1. 相談件数

区分	相談方法				
	電話	来所	訪問	計	
相談者	家族		5	5	
	本人			0	
	関係機関			0	
	相談協力員			0	
	その他	1		1	2
	合計	1	0	6	7
男女比	男		1	1	
	女	1	5	6	

2. 相談内容内訳

区分	相談件数	構成比率
1. 介護保険(在宅)	6	85.7%
2. 介護保険(施設)	1	14.3%
3. 保険		0.0%
4. 医療		0.0%
5. 介護予防・生活支援		0.0%
6. その他		0.0%
合計	7	100%

3. 時間別相談内容

午前	件数	午後	件数	時間外	件数
8:00	1	13:00		18:00	
9:00		14:00	1	22:00	
10:00	2	15:00	2	0:00	
11:00		16:00	1	5:00	
12:00		17:00		計	0
計	3	計	4	合計	7

4. 相談者年齢別内訳

年齢	40未満	40~49	50~59	60~69	70~79	80以上	不明	計
男			1					1
女				1	2	1	2	6
計	0	0	1	1	2	1	2	7

月別相談件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
家族	電話													0
	来所													0
	訪問				1		1	2					1	5
本人	電話													0
	来所													0
	訪問													0
関係機関	電話													0
	来所													0
	訪問													0
その他	電話		1											1
	来所													0
	訪問			1										1
月間計		0	1	1	1	0	1	2	0	0	0	0	1	7

配食サービス状況調査(新規・更新調査)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
現状調査	1	2	3	5	4	2	2	3	5	4	3	2	36
判定会参加		1	1	2	1	1	1		1	1			9

令和5年度事業実施報告書

居宅支援事業所
在宅介護支援センター聖マリアの園

《事業計画》

1. 基本事業

【毎月】

- (1) 利用者からの相談受付
→ご家族、関係機関(病院地域連携室、五島市地域包括支援センター等)からの依頼以外に今年度は他事業所のケアマネ退職に伴う引継ぎ依頼が数件あった。
- (2) ケアプラン作成及びモニタリング
→モニタリングは毎月自宅、入所施設に訪問し実施。
- (3) サービス担当者会議
→認定更新時及びプラン変更時、新規事業所利用時等必要に応じ実施。
- (4) 利用者の居宅訪問
→毎月1回以上、市内及び入所施設でコロナ感染拡大時には電話による聞き取りも一部実施。
- (4) 関係機関との連携及び連絡調整
→必要時随時実施。
- (6) 利用者の要介護認定申請及び更新申請の提出の代行
→要介護認定更新60日前及び区分変更申請時に対応。
- (7) 介護予防プラン及び日常生活支援総合事業計画作成(五島市地域包括支援センター委託分)
→本年度は新規受託なし。受託継続が1件。
- (8) 給付管理及び請求業務
→毎月国保連への給付管理・請求業務実施。
- (9) 介護予防及び日常生活支援総合事業計画作成委託料請求業務
→毎月実施(7月は実績なし)。
- (10) 情報伝達会議(週1回)
→令和5年4月より毎週実施

【年間目標】

- ① 令和6年4月の医療・介護保険同時改定に伴う変化に適切に対応できるよう研修会・情報交換会に参加しケアマネの質の向上に努める
- ② 令和6年3月31日までの経過措置になっている業務継続計画(感染症・災害)、感染対策、虐待防止の委員会設置や計画策定などを進めていく。

【実践報告】

- ① 五島市居宅介護支援事業者連絡協議会の定例会(研修会・勉強会・年2回の事例検討会)に参加。ほか、各種研修会、介護報酬改定研修会に参加し、ケアマネの資質向上に努めた。
- ② 業務継続計画については法人の計画にのっとり作成済み。感染対策・虐待防止/身体拘束については令和6年度以降、通所介護・訪問介護事業合同の委員会に参加する。

《利用者数実績》※月遅れ請求分はサービス提供月に合算

	居宅サービス計画作成依頼件数									
	事業対象者	要支援		予防給付 受託件数	要介護区分					給付管理 件数
		1	2		1	2	3	4	5	
4月	1	1	2	4	30	18	10	10	4	72
5月			1	1	32	19	9	8	3	71
6月			1	1	31	16	10	10	3	70
7月				0	31	16	10	9	2	68
8月			1	1	34	14	13	9	2	72
9月			1	1	32	17	12	8	2	71
10月			1	1	31	18	13	9	3	74
11月			1	1	31	18	13	10	3	75
12月			1	1	31	17	15	9	4	76
1月			1	1	33	17	16	9	4	79
2月			1	1	33	17	18	6	5	79
3月			1	1	32	17	17	7	5	78
年間合計	1	1	12	14	381	204	156	104	40	885

単位数：件

《加算算定実績》

	初回加算	入院時情報連携加算Ⅰ	入院時情報連携加算Ⅱ	通院時情報連携加算	退院退所加算
4月	22			1	
5月	5	6			
6月	4	1	1	1	
7月	2	8		2	
8月	6	4			1
9月	2		1		
10月	5	4			
11月	3	2			
12月	5	2		1	
1月	5	6		3	
2月	7	3	1		
3月	3	2			
合計	69	38	3	8	1

単位数：件

- ・年間給付管理総件数 885件 前年比 151.1% (令和4年度実績/585件) 要介護件数は月平均 73.8件
- ・年間予防受託件数 14件 前年比 19% (令和4年度実績/73件) 受託件数は月平均 1.1件

※介護予防の委託料は要介護の介護給付費の4分の1程度しかないが業務量は変わらないことと要介護の新規依頼が増えてきていることもあり、認定更新時に要介護から要支援になった利用者の方は五島市地域包括支援センターに対応してもらっているため、令和4年度より請求件数が減少している。

《その他》

① 苦情処理

- ・ R5 年度は苦情の訴え・相談等なく経過している

② 住宅改修相談

- ・ R5 年度の住宅改修のみの対応は 0 件

③ 地域支援事業

- ・ 配食サービス実態調査及び判定会議参加

④ 包括支援センター窓口業務

- ・ 相談業務・包括支援センターとの連携

※ ③④詳細については在宅介護支援センター聖マリアの園令和 5 年度事業実施報告に記載。

⑤ 生活困窮者支援事業

- ・ レスキュー事業 CSW として対応。令和 5 年度対応実績 2 件。
- ・ 五島市見守り高齢者見守りネットワーク連絡会
- ・ 第 13 回五島市高齢者見守りネットワーク連絡会(R5. 11. 17)
- ・ 第 2 回虐待防止ネットワーク連絡会参加(R5. 11. 17)

⑥ 施設内研修参加

- ・ 園内研修参加 (R5. 6 月、R6. 2 月)
- ・ 聖マリア病院学術研究発表会(Zoom/R5. 6. 22)3 名参加

2. 事業加算 (Ⅲ) について ※令和 5 年度より算定再開

(1) 情報伝達開始開催 (週 1 回)

(2) 長崎県介護支援専門員実務研修実習受入機関委託契約に基づき実習生を 1 名受け入れ (実習受入期間：令和 6 年 3 月 11 日～13 日)

(3) 介護支援専門員の研修計画に基づく更新研修参加

- ・ 介護支援専門員更新研修Ⅱ/鍋内 (7 月～8 月)
- ・ 介護支援専門員更新研修Ⅱ/中尾 (8 月～10 月)

(4) 事例検討会

五島市居宅支援事業所連絡協議会定例会にて 2 回実施され参加 (R5. 6 月、R6. 2 月)

(5) 地域ケア会議参加 (R5. 11. 15/山口)

(6) 困難事例への対応

3. 介護支援専門員としての資質向上のための活動

(1) 介護支援専門員連絡協議会定例会及び研修会参加

※参加状況は別紙に記載

(2) 介護支援専門員更新研修他各種研修会参加

※研修会参加状況は別紙に記載

《総括》

各種研修参加についてはコロナウイルス感染症が第 5 類に引き下げられたが市中で感染が確認され続けており、インフルエンザも流行した為、島外での研修参加は控えた。更新研修もオンラインで実施。定例会などの集合研修は感染状況を見ながら事業所から 1 名のみでの参加など感染予防に努めた。今年度も市中の感染状況を見ながら対応する。

みみらくの里居宅介護支援事業所閉鎖に伴う人員異動で令和 5 年 4 月より介護支援専門員が 2 名から 3 名となり特定事業所加算Ⅲを算定再開。令和 4 年度に比べ、事業所全体の年間給付管理件数は 300 件増。介護予防マネジメント業務（五島市より委託）については昨年度に引き続き、新規の相談時及び認定更新の際、要支援認定の方は五島市地域包括支援センターにサービス計画作成を任せ、令和 6 年 3 月末時点での受託件数は 1 件のみ。要介護 1 以上の新規相談は可能な限り対応し、受け持ち件数を増やしてきた。介護支援専門員 1 人当たりの要介護 1 以上の月間平均給付管理件数は令和 4 年度の 24.4 件から 24.6 件に微増。初回加算算定件数は年間 69 件。昨年度に比べると 29 件増加しているが 4 月に居宅介護支援事業所変更に伴う初回加算が 14 件含まれており純増は 55 件。純増分の 55 件から介護支援専門員 1 人当たりの年間新規対応件数は令和 4 年度の 20 件から 18.3 件と微減。年間を通しては事業所全体の月当たりの給付管理平均件数は 73.8 件（令和 4 年度 48.8 件）。令和 6 年度の介護報酬改定で介護支援専門員 1 人当たりの受け持ち件数の上限が 35 件から 44 件に引き上げられたが、44 件という数字は現実的に対応困難な為、各介護支援専門員の業務の進捗状況や心身の負担を考慮しながら調整を行っていく。

今回の介護報酬改定においても介護支援専門員の処遇改善は見送られたが居宅支援費（I i）の要介護 1・2 が 1,076→1,086 単位(+10)、要介護 3・4・5 が 1,398→1,411 単位(+13)、特定事業所加算Ⅲが 1 月につき 309→323 単位(+14)と報酬が微増。処遇改善加算が数年にわたり処遇されている介護職員との給与面での差を縮小するため、令和 6 年度 4 月より各介護支援専門の給付管理件数 1 件当たり 1,000 円の支給を試みる。事業所単体での経営状況の安定を目指し、事業所全体で月平均 85～90 件程度(令和 5 年度実績の+10～15 件/月)給付管理件数を目標としたい。

令和 6 年 3 月 11 日～13 日の 3 日間(実習時間 24 時間)、諫早市からの介護支援専門員実務研修実習生 1 名を受け入れた。特定事業所加算Ⅲの算定を継続するため、週 1 回の情報伝達会議開催、年間を通じた研修計画の策定、困難ケースの対応、実習生の受け入れ、24 時間の連絡体制などの算定要件について実施していく。また、看取り対応の依頼も増えてきており、各種研修会や事例検討会等に参加し、介護支援専門員の質の向上に努めていく。

全国的に介護支援専門員が不足してきており、五島市でもこの 2 年ほどの間に居宅介護支援事業所が 3 か所閉鎖(うち 2 名は介護支援専門員の職も辞めてしまっている)。今年も数か所の事業所閉鎖が見込まれており、介護支援専門員の不足に伴う依頼増や要介護認定を新規で受けた方の担当ケアマネが見つからないという状況が予想される。介護支援専門員の受験者・合格者数の減少(五島市内では令和 5 年度に関しては数名の合格者のみ)もこの数年続いている。現在の在宅介護支援センター聖マリアの園職員の平均年齢が 50 歳代後半であり、5 年以内には職員が 1～2 名しか在籍していない状況となる。五島市では外部からの介護支援専門員採用は厳しい状態となっており、法人内の受験資格のある職員が介護支援専門員を目指したくなるような職場環境と待遇の改善など働き方改革を推進していきたい。

《研修・会議等出席状況》

月	日	研修・会議名称等	出席職員	相談業務等
4月	4	聖マリアの園全体会議（年度目標・反省）	鍋内・山口・中尾	《在宅介護支援センター業務》
	8	情報伝達会議（週1回開催 4/8、11、18、26）	鍋内・山口・中尾	窓口相談業務 0件
	20	五島市居宅介護支援事業者連絡協議会総会	鍋内	配食サービス新規・更新調査 1件 配食判定会議 0件 《生計困難者レスキュー事業》 0件
5月	2	情報伝達会議（週1回開催 5/2、9、16、23、31）	鍋内・山口・中尾	《在宅介護支援センター業務》
	19	五島市居宅介護支援事業者連絡協議会定例会	鍋内・山口・中尾	窓口相談業務 1件 配食サービス新規・更新調査 2件 配食判定会議 1件 《生計困難者レスキュー事業》 1件
6月	6	情報伝達会議（週1回開催 6/6、13、20、30）	鍋内・山口・中尾	《在宅介護支援センター業務》
	6	園内研修	鍋内・山口・中尾	窓口相談業務 1件
	15	五島市居宅介護支援事業者連絡協議会定例会（事例検討会）	鍋内	配食サービス新規・更新調査 3件
	22	五島市居宅介護支援事業者連絡協議会臨時総会	鍋内	配食判定会議 1件
	22	聖マリア病院学術研究発表（Zoom）	鍋内・山口・中尾	《生計困難者レスキュー事業》 0件
7月	4	情報伝達会議（週1回開催 7/4、11、19、26）	鍋内・山口・中尾	《在宅介護支援センター業務》
	4	園内研修（BCP研修含む）	鍋内・山口・中尾	窓口相談業務 1件
	14	介護支援専門員更新研修 専門研修Ⅱ前期1日目（Zoom）	鍋内	配食サービス新規・更新調査 5件
	21	聖マリア会下五島地区職員研修会	鍋内・山口・中尾	配食判定会議 2件
	22	介護支援専門員更新研修 専門研修Ⅱ前期2日目（Zoom）	鍋内	《生計困難者レスキュー事業》 0件
	23	五島市居宅介護支援事業者連絡協議会定例会（PT・OT講習会）	山口	
8月	1	情報伝達会議（週1回開催 8/1、9、15、21、29）	鍋内・山口・中尾	《在宅介護支援センター業務》
	16	介護支援専門員更新研修 専門研修Ⅱ後期1日目（Zoom）	鍋内	窓口相談業務 0件
	17	五島市居宅介護支援事業者連絡協議会定例会	鍋内・山口・中尾	配食サービス新規・更新調査 4件
	22	介護支援専門員更新研修 専門研修Ⅱ前期1日目（Zoom）	中尾	配食判定会議 1件
	23	介護支援専門員更新研修 専門研修Ⅱ後期2日目（Zoom）	鍋内	《生計困難者レスキュー事業》 0件
9月	1	情報伝達会議（週1回開催 9/5、12、19、26）	鍋内・山口・中尾	《在宅介護支援センター業務》
	9	介護支援専門員更新研修 専門研修Ⅱ前期2日目（Zoom）	中尾	窓口相談業務 1件
	21	五島市居宅介護支援事業者連絡協議会定例会	鍋内・山口	配食サービス新規・更新調査 2件 配食判定会議 1件 《生計困難者レスキュー事業》 0件
10月	2	情報伝達会議（週1回開催 10/2、10、18、24、31）	鍋内・山口・中尾	《在宅介護支援センター業務》
	6	介護支援専門員更新研修 専門研修Ⅱ後期1日目（Zoom）	中尾	窓口相談業務 2件
	7	介護支援専門員更新研修 専門研修Ⅱ後期2日目（Zoom）	中尾	配食サービス新規・更新調査 2件
	12	運営指導（オンライン）14～17時	鍋内・山口・中尾	配食判定会議 1件
	26	五島市居宅介護支援事業者連絡協議会定例会	鍋内・山口	《生計困難者レスキュー事業》 0件
11月	7	情報伝達会議（週1回開催 11/7、14、21、28）	鍋内・山口・中尾	《在宅介護支援センター業務》
	11	五島市居宅介護支援事業者連絡協議会独自研修会（看取りケア）	鍋内・山口・中尾	窓口相談業務 0件
	15	五島市自立支援型地域ケア会議	山口	配食サービス新規・更新調査 3件
	17	第13回五島市高齢者見守りネットワーク連絡会	鍋内	配食判定会議 0件
	17	第2回五島市高齢者虐待防止ネットワーク事業連絡会	鍋内	《生計困難者レスキュー事業》 0件
12月	4	情報伝達会議（週1回開催 12/4、12、19、28）	鍋内・山口・中尾	《在宅介護支援センター業務》
	15	在宅介護医療連携推進に関する研修会/五島市長寿介護課主催	中尾	窓口相談業務 0件 配食サービス新規・更新調査 5件 配食判定会議 1件 《生計困難者レスキュー事業》 0件
1月	5	情報伝達会議（週1回開催 1/5、9、16、23、31）	鍋内・山口・中尾	《在宅介護支援センター業務》
	16	園内研修	鍋内・山口・中尾	窓口相談業務 0件 配食サービス新規・更新調査 4件 配食判定会議 1件 《生計困難者レスキュー事業》 0件
2月	6	情報伝達会議（週1回開催 2/6、13、20、27）	鍋内・山口・中尾	《在宅介護支援センター業務》
	15	五島市居宅介護支援事業者連絡協議会定例会（事例検討会/事例提	鍋内	窓口相談業務 0件
	20	園内研修	鍋内・山口	配食サービス新規・更新調査 3件 配食判定会議 0件 《生計困難者レスキュー事業》 0件
3月	4	情報伝達会議（週1回開催 3/4、16、19、28）	鍋内・山口・中尾	《在宅介護支援センター業務》
	11	実務研修実習生受入（～13日）	鍋内	窓口相談業務 1件
	23	令和6年介護報酬改定説明会	鍋内・山口	配食サービス新規・更新調査 2件 配食判定会議 0件 《生計困難者レスキュー事業》 1件